

阿武隈川堤防の「キツネ穴」被害、また・・・ ～直径約30cm深さ約160cmと大きな穴を含め3箇所発見～

本日、11月26日午前中の河川巡視時において、阿武隈川右岸5.3k付近(亙理町逢隈牛袋字上熊地先)^{おおくまうしぶくろあさかみくま}の堤防のり面に、直径約30cm、深さ約160cmの穴を含む3箇所の穴を発見しましたので報告致します。

今回もキツネの穴と判断されます。穴が大きいことから、重機を使い早急に埋め戻し致します。

なお、引き続き河川巡視を強化し、堤防変状の早期発見に務め、堤防の適切な管理に努めて参ります。

国土交通省仙台河川国道事務所が管理する河川は、阿武隈川（宮城県内）、白石川、名取川、広瀬川、笹川の5河川、管理総延長は73.5kmとなっております。そのうち、阿武隈川については53.6kmを管理しております。

堤防等河川管理施設の異常、変状の早期発見に努め、早急な対応を図るため、週2回の河川巡視を行っております。

このような堤防の損傷により、洪水時に堤防の決壊などに至らないよう、継続的な河川巡視に努めて参ります。

<穴の大きさ>

- 直径約30cm 深さ約160cmが1箇所
- 直径約15cm 深さ約20cmが2箇所

<埋め戻し作業>

27日、午前8時30分ごろより作業開始。

重機を使用して開削し、穴の奥の方から締め固めながら埋め戻し作業を行います。

本日は、土のうとブルーシートにより応急処置します。

<添付資料>キツネ穴発見位置図1枚、状況写真1枚

※発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 仙台河川国道事務所
仙台市太白区郡山5丁目6-6

河川管理課長	畑山 作栄	Tel (022)-248-4131
岩沼出張所長	及川 輝浩	Tel (0223)-22-2801

《参考①》

■記者発表

○キツネ穴発見に関する発表日

4月19日、5月25日、7月6日、9月1日

○キツネ穴対策に関する発表日

7月13日：警告灯等の設置に関する発表

11月 4日：専門家による現地調査及び意見交換に関する発表

《参考②》

■月別の穴確認数(今年度)

4月	(2箇所一計 2穴)	
5月	(1箇所一計 1穴)	
6月	(0箇所)	
7月	(3箇所一計 17穴)	< 2箇所一計 7穴>
8月	(6箇所一計 20穴)	< 6箇所一計 20穴>
9月	(0箇所)	< 0箇所>
10月	(6箇所一計 12穴)	< 6箇所一計 12穴>
11月	(4箇所一計 7穴)	< 4箇所一計 7穴>
合計	(22箇所一計 59穴)	< 18箇所一計 46穴>

※<>は警告灯設置後の数

※11月は26日までの数

■過去の穴確認数

平成22年	1月	(1箇所一計 3穴)
平成21年	12月	(1箇所一計 1穴)
平成21年	11月	(1箇所一計 2穴)
平成21年	10月	(1箇所一計 2穴)
平成20年	11月	(1箇所一計 2穴)
平成20年	3月	(2箇所一計 2穴)
平成19年	10月	(1箇所一計 4穴)
平成18年	11月	(2箇所一計 2穴)

キツネ穴発見箇所 位置図



